



村はひとつ 学校はひとつ 願いはひとつ

地域コミュニティを核とした
天栄だからできる少人数教育

教育委員会だより No.95

2019.6.21



愛村心（！尊心）を育む天栄村！

発行：天栄村教育委員会

つなぐ教育推進～各部会始動！～

本村では、2つの幼稚園、4つの小学校、2つの中学校が成果と課題を共有し、一枚岩となって教育を推進していくことを目的として、「つなぐ教育」を称した協議会を開いています。今年度は、今までであった4部会を再編し、「学校・家庭・地域連携部会」、「教科部会」、「教育環境向上部会」、「特別支援教育部会」の4部会で様々な教育課題や共通実践事項を協議していきます。早速、「学校・家庭・地域連携部会」と「特別支援教育部会」が開かれました。「学校・家庭・地域連携部会」では、福島県より全保護者に配付されている「家庭学習スタンダード」を基にした、家庭学習の在り方やメディア・コントロールについて共通実践事項を話し合いました。また、「特別支援教育部会」では、今後の研究計画について協議したり、情報交換を行ったりしました。この他にも、各校園の授業を参観したり、各校園のもつ子どもの肥満やむし歯などの健康課題を共有したりしています。このように、幼・小・中の縦のつながり、教職員の横のつながりを大切に、各校園及び教職員全員が同じ視点、同じ目線で教育を推進していくのが天栄村の重点施策の一つである「つなぐ教育」です。

～天栄型コミュニティ・スクールの確立に向けて～ 学校運営協議会開催



天栄村では、平成29年度から学校運営協議会という組織を立ち上げ、学校や地域のもつ課題について協議しています。

5月23日（木）に、今年度最初となる学校運営協議会全体会を開催しました。まず、今年度の委員となられた10名に教育長から委嘱状が交付されました。続いて教育長より、一昨年度、昨年度に引き続き、川崎潤一さんが会長に指名されました。また、会長より、副会長に網藤晶さんが委嘱されました。

協議会では、過去2年間の取組や成果と課題、今年度の方向性や取組について担当より説明しました。また、各校のもつ課題について校長より説明があり、課題解決に向けての意見交換を行いました。

次回からは、各学校を訪問し、授業参観や施設見学をするとともに、各校のもつ課題について具体的な協議をしていくようになります。委員の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

～福島県道徳教育推進協議会より～

本年度、天栄中学校が福島県教育委員会より「道徳教育推進校」に指定され、今年度の取組について協議する「福島県道徳教育推進協議会」に出席してきました。天栄中学校では、11月15日（金）に授業を公開します。道徳は、学習指導要領の改訂により「特別の教科 道徳」と名称が変わり、教科化されました。特に、「道徳的価値を自己との関わりでとらえる」、「物事を多面的・多角的に考える」授業を実践し、「児童生徒一人一人のよさを認め励ます評価」を行うことで、道徳的思考力や実践力を高めていくことが求められています。

また、地域や家庭の「道徳科授業」への参画も重要視されてきています。このような道徳教育の質的変換が、互いを認め大切にする学級づくりにもつながり、豊かな人間性を育むとともに学力向上にもつながっていきます。ぜひ、各校の道徳科の授業を参観したり、時には参画したりしてみたいでしょうか。

内村周子さんによる「天栄村子育て講演会」

住民福祉課の企画による「子育て講演会」が、オリンピックや世界選手権金メダリストである内村航平選手の母親である内村周子さんをお招きして開催されました。講演の中で、子どもを伸ばすには「子どもの思いに共感すること」、「反抗期は、過渡期であり成長期であると喜ぶこと」、「命よりも大切なものはないが、命よりも大切なものがあると気付かせていくこと」など、多面的多角的に子どもを見ることの大切さについて、TV出演そのもののユーモア溢れる語り口でお話されていました。



生涯学習事業

村民一人一人が自己の能力を高め、生きがいを持って豊かで充実した人生を送れるよう、誰もがいつでも自由に学習機会を選択していけるよう、必要な学習環境を整え、村民の主体的な学習活動を支援出来るよう取り組んでいます。

てんえい村民教室

今年度もてんえい村民教室が始まりました。手芸教室や絵手紙教室など様々な教室を開催しています。年度の途中からでも参加が可能ですので、ご興味のある方は生涯学習課（82-2504）までお問い合わせください。また、英語で木曜ロードショーは申込不要ですので是非おいでください。



○第49回さつき・山野草展

5月31日（金）から6月1日（土）までの二日間にわたり生涯学習センターを会場にさつき・山野草展が開催されました。

天栄村盆栽愛好会や、村内の盆栽愛好者が自慢の作品を持ち寄って展示しました。どの作品も丹精込めた作品ばかりで、来場者の目を引いていました。



○歴史学び教室

6月6日（木）、20日（木）に各小学校の6年生が村内の史跡および現在建設中の国道118号の鳳坂トンネル工事の見学をしました。講師は天栄村文化財保護審議会委員の須賀貞夫さん、斎藤澄江さん、大須賀勝さんがそれぞれ説明しました。各校の子どもたちはどの見学地でも説明に聞き入っていました。

